

遠野 2017年8月1日

「遠野ホップ収穫祭2017」今年も開催決定！！



「遠野ホップ収穫祭2017」を8月26日（土）～27日（日）に開催します！

岩手県遠野市は、国内生産トップクラスを誇る「ホップの里」です。遠野市とキリンビールはホップ契約栽培で54年の歴史を重ねてきました。華やかで豊かな香りや爽やかな苦みを生み出すホップは、ビールに欠かせない原料の一つで「ビールの魂」とも言われていますが、現在の遠野のホップ生産量はピーク時の約4分の1にまで減っています。

遠野とキリンは、ホップ生産の後継者不足を食い止め、ビールを軸にしたまちづくりを推進するという目的のもと、2015年にTONO BEER EXPERIENCE事業※を立ち上げ、～「ホップの里」から「ビールの里」へ～を合言葉に、遠野市民の誇りであり大切な資産であるホップの魅力を最大限活用した、市民参加型のホップ収穫祭を初開催しました。

3年目となる今年の収穫祭は、さらに大幅にバージョンアップ！オープニングイベントのホップパトンプラス式では、当日の朝、収穫したとれたての生ホップが、ホップ生産組合からキリンビール醸造家へ渡され、ビールと食の祭典の開幕をお知らせします。

さらに今年は約10種類以上の生ビールの他、インターナショナル・ピアカップで金賞を受賞した上閉伊酒造（ズモナ）ビールも登場！フードブースも昨年よりも大幅パワーアップし、岩手の旬の食材を使ったビールにぴったりのおつまみをご用意し、デザートなどのキッズメニューも充実させます。サンブラザ中野くん&パッパラー河合のスペシャルライブも2日間開催します！ドイツ民謡楽団の生演奏も、会場をさらに盛り上げます。

例年ご好評いただいているホップを楽しむ仕掛けも盛りだくさん。入口では高さ5mのホップゲートがみなさんをお出迎えし、会場内にはとれたての生ホップの香りを楽しめるホップ体験コーナーを常設。ホップ畑見学バスツアーも開催し、ホップの魅力を肌で感じることができるコンテンツを充実させます。キッズコーナーも設け、体験型ゲームなどを通じてお子様にも楽しんでいただける場を提供します！

※遠野市民が主体となってビールの里づくりを目指す取り組み。キリンは、[Brewing Tono](#) のMEMBERとして、「醸造する町 Brewing Tono」のプロジェクトをサポートしています。